

5 月理事会

2025 年 5 月 22 日（木）19:00～

開始前に故 浜田光國氏を偲び黙祷を行った。

事務局（大見）

- (1) 「全国救助技術交流集会の件」対応について近畿ブロック代表者会議で話し合う。

- ・ 2025 年 7 月 5 日（土）～6 日（日） 神戸市立神戸セミナーハウス・講堂
- ・ 5 日 全国連盟遭対部 基調報告
- 6 日 搬送技術（ザイル担架の作り方他）
- ・ 近畿ブロック各県連がスタッフとして支援。
- ・ 実施要項と申込用紙は、以下のページから。

<https://okurin.bitpark.co.jp/d.php?u=c795dhpXfmrTmW6>

- (2) 全国登山研究集会 11 月 15 日（土）午後～16 日（日）午前

場所： 新大阪ユースホステル

基調講演： これからの労山（仮題） 講演者 川嶋理事長

登山寿命の延長（仮題） 講演者 石川副理事長

具体的な課題（分科会で検討する）

- ①筋力トレーニングによる転倒事故防止と登山寿命の延長について。
- ②市民が求める多様な登山要求への組織体制と教育システムについて。
- ③閲覧頻度が高い魅力的なホームページについて（SNS 活用・更新頻度・内容）。
- ④自然保護活動の推進について（大規模開発の問題点）

→①～④以外に、大阪らしくみんなが面白がりながら集まって実施している、独自の活動成果の報告等を盛り込み、アピールしていく場を設けたい。
一例として、障登 PT の取り組み、セミナーからステップアップして学び仲間が増えていく山の学校のシステム、今年度組織部の取り組みなど。
ご協力をお願いします。

- (3) その他の全国行事情報

- ・ 全国ハイキングリーダー学校 6 月 7～8 日 八ヶ岳
- ・ 自然保護集会 9 月
- ・ 若手クライミング集会 10 月

組織部（下窪）

- (1) 話し合いの輪：9/4 連盟事務所、組織担当者会議
 - (2) つながりの輪：11/2～3 能勢キャンプ場 豊中市立青少年の家 わっぱる
長期にわたり組織部に尽力下さっていた故 浜田氏を偲ぶ場も設ける予定。
一日目 セルフレスキュー講習 分科会 登山情報報告会 海外・国内山
行報告会
二日目 ピザ作り体験会 交流ハイキング 剣尾山
 - (3) 百名山の輪：今年度3回予定。
6/6～9 百名山 九州九重連山 ミヤマキリシマツアー 8名で実施
2回目、7/11～14 百名山 白山 3回目、10/10～13 百名山 谷川岳
 - (4) 組織部「支援の輪」：6/21(土) 輪島市災害たすけあいセンター
大阪労山能登半島地震災害支援ボランティア活動団体として4～10人の
枠で車利用予定。
交通費・飲食等は自己負担。災害ボランティア保険はまとめて加入。
申込書に記入して 5月30日までに下窪宛 ooyama3783iko38@yahoo.co.jp
送信。
- ・今後の「支援の輪」の予定
- 第2回 8月30日(土) 支援先：石川県珠洲市 災害ボランティアセンター
第3回 9月27日(土) 支援先：石川県庁 災害ボランティアセンター
どちらも定員4～10名

自然保護委員会（澤村）

- (1) 環境省・いきものログ投稿：今期・1件 累計・85件 全投稿数・188件
4/18、大阪スカーHC 雷鳥沢でライチョウを目撃、激写に成功。
5/2、雑木山の会 佐藤さん 八方尾根、丸山ケルン直下でライチョウを目撃。
- (2) 倒木対策 2件 (9件)
4/29、泉州労山の比良・釈迦岳ハイクで頭突きしそうな倒木の枝をノコギリ
処理。泉州労山ホームページ「泉州労山へようこそ」のブログ参照。
- (3) 友が島ごみ調査および戦跡巡り 主催：近畿ブロック自然保護委員会
5月16日(金) 荒天のため中止。
- (4) たんぽぽ調査 3月1日～5月31日 データが少ない自治体がある。
協力を。澤村：ハイク5回で10株採取、これも「市民科学」。

- (5) クリーンハイク準備で何かあれば連絡下さい。
- (6) 今期総会議案に記載していた定点写真観察活動（山岳自然の異常現象とかゴミ問題など）について、日本山岳会も同様の活動を開始し独自のシステムに写真などの投稿可能となったので山岳写真データベースに参加協力する。

女性委員会（榎本）

- ・5月2日（金）例会。
- ・6/14日（土）夏山に向けての干し野菜を使った料理教室。
試作、試食会を行った。おいしくできたので、是非参加を。

子どもの冒険学校（大見）

- ・5月18日 クライミング体験会 雨天中止
<https://bokengakko.aikotoba.jp/2025climbingMay.pdf>
秋にも予定している。会場の比良元気村はクライミングウォールだけでなく、裏にこどもが楽しめる公園がある。
- ・6月8日 午後 ワラジ講習会 連盟事務所
<https://bokengakko.aikotoba.jp/waraji20250608.pdf>
扱いやすいビニールひもを使用して作る。わらじも草履もある。沢登りにも使える。こどもさん、お孫さんと共に参加ください。
- ・8月23日（土）～24日（日） 夏の冒険学校
京都市立花脊山の家 <https://bokengakko.aikotoba.jp/2025boshu.pdf>

海外委員会（大見）

- ・次回の海外委員会にむけた案件検討中。
- ・夏の高所訓練を考慮中。詳細決まれば案内する。

平和と登山委員会（大西）

(1) 2025年国民平和大行進

6月30日に大阪に引き継がれ、7月7日（月）川西市で兵庫県連に。

大阪労山も8日間、各山岳会・クラブと連携しながら「平和あってこそ登山」の労山の理念に、核兵器廃絶を訴えながら歩きたい。

(2) 5月3日憲法記念日・おおさか総がかり集会

大阪市北区の扇町公園で「憲法記念日、おおさか総がかり集会」に参加。
被爆国、核廃絶こそ人類救う、

憲法 9 条を守れが大きなテーマ。扇町公園の参加者 3500 名、大阪労山は
7 名(きたろう 3 名、こもればい 2 名、ポッポ 1 名、泉州 1 名)。

(3) 講演：フクシマを忘れない！原発事故から 14 年－放射線の人体影響から今
後の課題を深掘りする－

講師：中川和道さん（神戸大学名誉教授）

日時：2025 年 6 月 8 日（日）午後 2 時～

会場：東灘文化センター8 階第一会議室

参加協力費：800 円

* 中川和道さんメールアドレス climber-nak@bca.bai.ne.jp

障登PT（山下）

・身体能力を知ろうというテーマで行っている講座の 3 回目、4 回目について、
詳細が決まり次第報告する。

教育遭難対策部（大見）

(1) 事故調査委員会

・事故報告書 兵庫版を参考に改善。フォーマットが決まったら説明会を
開催。

・大台ヶ原事故調査 5 月末から 6 月中旬の金曜夜発で土曜日実施。

(2) 夏山連絡会 7 月 24 日(木)理事会に引き続き開催。

気象と事故について 報告者と調整中。

(3) ヤグラ整備 現在の問題点はウインチ支点と確保支点が近いため、落下
時に干渉すること。支点を離すよう改造予定。図面は完成、見積もり中。

6 月または 7 月の理事会承認をめざし、8 月初旬に全国連盟に申請する。

(4) 救助隊（大阪）の現在の状況

2024 年度の議案書と会計の報告が未提出。提出してもらえるようはたらき
かけを続ける。

(5) 岩登り体験会 今年も開催できるようスタッフ 4 人で進めている。

(6) 初級冬山登山学校 スタッフの練度に差があるので、来年度はそこを強化
したい。

セミナー（中尾）

- ・ 5 月 18 日（日） 1 回目の実技。三点指示を学んでもらった。
- ・ 次回 5 月 25 日（日）は読図山行予定。今からでも参加して学びたい方は連絡してください。

高橋理事長

- ・ 4 月 14 日に近江八幡の会山行中に会員が搬送された。

搬送先の担当医から脱水について言及があり、改めて山岳医 大城先生の著書を読み返すと、日常生活だけでなく、山行中は脱水に対する注意が散漫になりやすいことを自覚した。

ザック中の水をわざわざ取り出すのが面倒なため、水分補給をせず休憩も取らずに登山を続けてしまいがちだが、今後は時々止まってザックから水を出し、僅かな時間でも体温を下げ、水を飲むということを意識して実行したいと思った。

大城先生は登山に優先順位があるとしたら、地図の次に水というように考えてよいとも強調されていた。

夏場の山行は厳しい状況になってきているかもしれないが、今回のことを皆で共有し振り返り、注意しながら山行を続けていきたい。

（文責）中井